

つぎ まる[®]

継丸工法

沈下修復工事に用いる鋼管圧入工法の無溶接継手

建築技術
性能証明
取得

溶接不要！
独自のほぞ結合

継丸はジャッキで圧入するだけで接合できる
簡単に作業効率の高い安全な継手です。



継手による
許容応力度の低減なし



溶接者の必要なし



火災、爆発の
リスクなし



施工時間の短縮

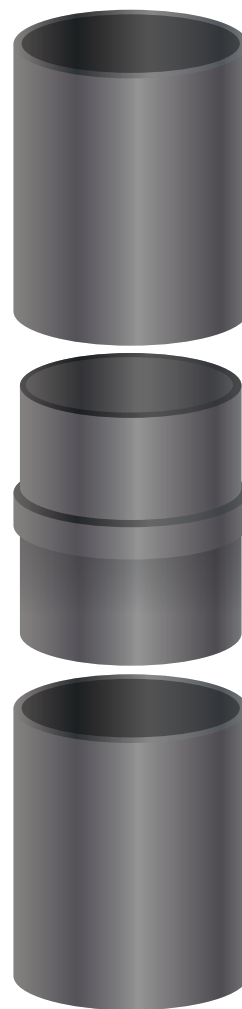


施工時における
偏心圧縮力にも対応



作業者の
健康障害予防

溶接ヒュームが、作業者にとって神経障害などの健康障害をおよぼされるとして、特定化学物質として規制



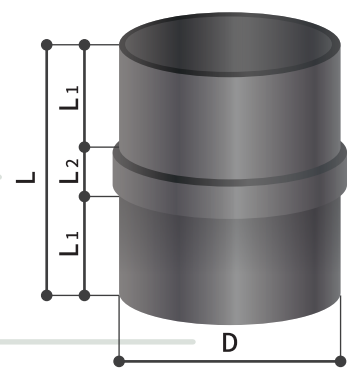
適用範囲

- (1) **アンダーピニング工法に限定する。**
- (2) 下記の①～③の条件をすべて満足する建築物
 - ①地上3階以下、
 - ②高さ13m以下、
 - ③延べ面積1,500㎡以下（平屋に限り3,000㎡以下）
 以下の小規模な工作物等
 高さ5m以下の擁壁、機械基礎、設備基礎
- (3) 継丸継手を有する補強材（鋼管）の施工は、圧入によることとする。

沈下修復工事に用いる鋼管圧入工法の無溶接継手 **継丸®工法**

用途に応じて
L₁=0.5D タイプ、L₁=0.75D タイプの
2種類を用意

適用鋼管の外径寸法
D : 89.1mm、101.6mm、114.3mm、
139.8mm、165.2mm の幅広いラインナップ



各試験を行い、継丸の **性能・安全性** を確認しています

単体性能の確認

以下の試験を行い継丸（単体）の性能を確かめています

- 圧縮耐力の試験
- 曲げ試験
- 曲げせん断試験
- 偏心圧縮試験



曲げ試験



偏心圧縮試験

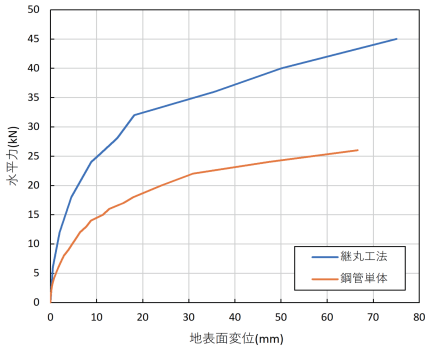
施工後の安全性の確認

継丸を用いた施工後、
水平載荷試験を行い安全性の確認を行いました

試験体の設置深度

標準層	深	状	質	土	内	水	位	深	区	分	打	撃	回	数	打	撃	深	度	打	撃	回	数	打	撃	深	度	打	撃	回	数
1	0.00	1.00	1.00	粘土	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
2	1.00	1.00	1.00	粘土	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
3	2.00	1.00	1.00	粘土	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
4	3.00	1.00	1.00	粘土	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
5	4.00	1.00	1.00	粘土	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
6	5.00	1.00	1.00	粘土	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
7	6.00	1.00	1.00	粘土	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
8	7.00	1.00	1.00	粘土	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

水平力と
地表面変位の比較



継丸を用いた鋼管と埋め戻し改良体が
一体となって水平変位を抑えることができます

